

### 宮城縣知事の領收證

去る十六日を以て發送したる第四回海嘯罹災者救助捐金百九十七圓七十錢に對し昨日宮城縣知事より左の領收證到達せり

第二〇四九號

一金百九十七圓七十錢也

但海嘯罹災者救助費トテ寄附  
右正領收候也

明治二十九年十月十九日 宮城縣知事勝岡田 稔  
東京々橋區南錦町 時事新報社御中

### 社説

## 手形の流通と盛にす可し

昨今經濟社會不穩の情勢は學說上の所謂恐慌に非ずして單に一部の商人が振出したる手形の不信用を現はしたるに過ぎず蓋し近來社會恐慌流行、輸出入不平均等の事實を見て或は金融の逼迫を致して西洋諸國の社會に珍らしからざる彼の恐慌を惹起するもあらんかなど危言聳動したる銀行者が一部商人の失敗より恐慌果して來れりとして一層警めを嚴にしたる其趣は天色暗澹の夜、野中の墓地を過ぎて何となく心細き折柄、一陣の西風、落葉の顔に觸るゝや幽霊の出現を驚めて自から狼狽するものに異ならず自ら翻れなきに非ざれども實際は唯手形流通の蹉躓より來りし幽霊のみ扱ふの蹉躓は我經濟社會に取りて幸不幸如何と云ふに我輩の所見を以てすれば一方に於ては幸なると同時に他の一方に於ては不幸と云はざるを得ず聊か其次第を顧らんに其幸なる所以は之が爲めに手形の濫發、濫信を制止するの結果ある可ければなり抑も手形なるものは信用ある商人が其信用の程度に應じて之を振出し世間にては其振出人を信じて流通する等のものなるに今回不穩の原因を成したる一部の商人の振出手形は自家の信用を擔保として眞實商業上の必要より發したるに非ず世間の流行に流され本業を別にして各種の計畫に手を擴げ恰も投機的事を行ふて失敗しながら其失敗の跡を隠さんとして一時融通の窮策より漫に手形を振出したるものなれば之を目して手形の濫發と認めざるを得ず又銀行に於て手形を割引するに振出人の信用如何を察するも肝要にして平生注意す可き所のものなるに實際は貸付に急にして手形の濫發を判別するの暇なく一種の投機者が一時融通の窮策として振出したるものなれば之を濫發として流通せしめたるが故に其振出人の失敗と共に運命を共にして窮境に陥りたるものなり我輩の所謂手形の濫信とは此事なり即ち今回不穩の原因は手形の濫發と濫信とに由來して其出本率は大に經濟社會の耳目を惹き今後は手形の振出人も亦これを割引する銀行者も共に濫信して共に濫發を警むるべし爲り恰も雨降る地面の隙に漏れず信用制度の發達を促すの結果ある可し我輩の幸として喜ぶ所なれば又一方より見て不幸と思はるゝ其次第は海嘯手形の濫發と行はれて社會の恐慌を起すものと見らるゝものと見らるゝに於ては或は一個の手形其れは信用を濫ふし濫發と見しつゝある其取引上一概控を來するべし

はなから可きか開く所に據れば今回の事件以來手形の流通甚だ圓滑ならず何れの銀行にても其割引を縮ふの風ありと云ふ一時の變動、日ならずして漸く常に復するもならんと思へども一たび手を緩きたるが爲めに火に近づくと云ふ怖るゝは小兒の常にしていよく平穩の後に至りても兎角手形を嫌ふて其取引に難澁を感ずるももあらんには金融界の圓滑を妨げて折角發達せんとしたる信用制度の進歩を幾分か遅滞せしむるの結果も圖る可らず我輩の聊か掛念する所なり然れども今度の不始末は前述の如く手形の濫發と濫信とに外ならず即ち之を振出し又ふれを流通せしめたるものも過にして手形其物に非ざるに非ず手形の働は正宗の刀を一般にして之を利用すれば大に效を收む可き其反對に誤用の害は更らに恐る可きものあり今回の事は恰も狂愚の輩が漫に正宗の利刀を振廻して人を傷けたるものに過ぎず刀の罪に非ざるは明白なり或は目下の人心とかく不穩の際、注意の上にも注意す可きは銀行當業者の事にして苟も疑ふ可き手形を取付けざるは極むに足らざれども單に一部の商人の失敗に懲りて一般に手形の取引を嫌ふが如きは決して取らざる所なり畢竟今度の失敗は手形を發したる商人に失敗の原因を存したるものにして蓋も手形の信用を輕重するに足らず寧ろ社會の爲めに一種の戒訓を示したるものとして見可きなれば今後眞成の商人は手形を振出すにいよ慎重を加へ又銀行者その他ものも振出人の信用如何を確かめ確實なる手形は風々ど流通せしめてす信用制度の發達を促さんんと希望に堪へざる所なり

### 廿戰聞零聞

二十一日午前十分幸手にて  
特派員 中村千太郎  
兵隊騎兵のグルグル廻り、昨日の南北兩軍の衝突大輪村に於て衝突するや是れより少時前南北の騎兵斥候は敵情を視察する爲め能谷街道と鷲宮より上高野村に通ずる道路との間に往來頻りなるが此の際北軍の騎兵斥候本道を進みて南軍前衛の前面に出ると見る間も南軍兵隊騎兵は間道を進みて北軍前衛の前面に現れ間道より本道本道より間道と南軍斥候の進みたる後は北軍斥候追かけ此の間僅か周圍三四里なる間を敵回グルグル廻りをなし居たるも妙と云ふべし  
騎兵の突撃は壯快、騎兵は多く敵情視察にのみ使用され騎兵が突撃するも少し少さが昨日能谷街道を進みたる南北兩軍の騎兵本隊が圍らざるも手塚村に於て衝突したるより稍々敵軍の後兩軍騎兵を擡て突撃したる様は中々に壯快にてありたり  
一匹や二匹が下りなる、十二時二十分の頃南軍の先衛先兵が又は斥候兵の如きものチラノ、北軍前衛の前に現れる前方に在りし歩兵は之れを射撃したるに第二聯隊長ノガーを吹きながら願て云ふ一匹や二匹が下りなる兵士微笑し又即ち射撃を止めたり  
衝突して又衝突、前衛大輪村に於て衝突したるも北軍は高地松林の内にありて被撃物に富み地利頗る有利なるに殊に工兵一中隊多かりしかば南軍前衛は八

前衛の距離にまで進却せり然るに南軍前衛退却して北軍前衛との距離多きに至りしかば今まで盛んに銃戰砲撃したる兩軍は敵も味方もその状況の判明ならざる爲め發火するも能はず中休みの體にて只斥候騎兵を放て敵情視察に勉め砲聲銃聲を十分聞許り全く絶へたるよりは是等の事情を知らぬものはモレ仕舞だど失禮したるも妙なりし  
露國外務大臣の候補者、故ロバノフ公に代りて露國外務大臣の職を襲ふ可き候補者に就ては種々様々の風説出でたれども多分は埃地利駐紮の全權大使カプニスト氏に歸するなる可し其故は往年ギールス氏の逝去せし時に後任の機に當りたる者は英國駐露の大使スター氏とロバノフ公の二人なりしがスター氏は年老い外交の劇務に堪へ難きと露國の季候老弱に適應せざるを理由として辭せしかば轉じてカプニスト氏と公と其候補者となり一時は孰れが外務の椅子を占む可きや明ならざりしかば終にロバノフ公に落選せり斯る來歴もあれば今度ある埃國駐露大使は外務大臣となる可し殊に氏は露國の政治家中にても振舞の英國駐露大使は露國の外交政策を奉し之を大成するに最も適當せる人物なる可しと露國外交界に於ては氏の呼聲甚だ高しとなり

英米衝突事件の落着、來る十二月に米國々會の開かれし時大統領クリンランド氏は其教書に於て英米兩國の間に衝突を醸せるウエチズモイラ事件の目出度局を結びたる趣を宣言するならんといは前號のロイナル電報に見えしが今度の事件の由來より英領ギアナとウエチズモイラ共和国との境界を調査し其争を判決する爲め去る一月殊に設けられし委員會の経過を記さんと同會は判決を下すに當り参考となる可き材料を略ぼ蒐集したれども和蘭に行て文書局に貯蔵する此事の關係を調査中なる委員の一人ヘーアー博士は十月下旬には其業を終るを得ざるよし委員長ブルム一フー氏に通知せるを以て十月九日に總委員會を開きて材料を取り調べ十一月一日には意見を報告するの見込進捗したり然れども博士も十月下旬には歸國する筈にして材料の大部は既に委員長へ通知せり云へば十二月には調査終了し委員會の意見を大統領へ報告するを得るの運びとなる可し此邊の事情に由りて推察すればロイナル電報の所報は多少その根據ある可しとなり

### 女武者

第四七七回 歎安之辯  
此方は梶原の傳人、主を見習ふ郎黨も、言はば身敵の味方なり、疾く意氣の附れてあれかし、若君武者九の體格を、火神が代て報くれかしと念すゆへ、山猫が恩義に報ひし伏魔の、火神鬼右衛門の代首を、敵めし箱其體は、一々として夜叉若九の下り來るとは知るよしなし、一人の郎黨武者九に向ひ、若君、今頃はさしもの夜叉若、火神が體格の若となり

彼の肥満せし腕節、臍に氣持能く、は肩打ひそめ、いゝは鬼神の生れ代り、衛門の業をも微塵せしやも知るべか、は慰め顔に打笑ひ、是れは勇ありども、は和の夜叉若、なご思ひもよらず、手等、同勢九人、一、思ふが儘の大、を決して山の彼方、打轟き、方々一大、ふて此方眺めて居、忽ち動へる、するを、一手の、今大言を吐き散し、何事ぞ、先づ己れ、ばされて陰謀、方より來て右手に、男は、今が今、夜叉若三郎、不斷の微笑を、者九殿、珍しき、すよ、何處へ行か、し玉ふ、と操子、に、武者九先を、狼狽し、此處を、と落附き、御邊、もらぬ、御邊、れなば、某代つ、し、梶原の武名を、げんを存せし、事を見て何より、至極に候よし、二、山賊退治に、一、を揚ぐるなご、し、唯ふれ兒戯に、の、さりながら、り先立ちて、御邊、性來劣けぬ氣の、香ひて、足柄山、針山六七兵衛は梶、て、少しは思慮の、と進み寄り、夜叉、が、今四海平穩に、ば、斯る思ふも無、は、開が中に、はん、開が中、大者さへも持、そ真しけれ、何は、名、の御物、承